

KOOLS運用状況

岩田 生^{1,2}, 尾崎忍夫^{1,3}

(1 国立天文台岡山, 2 ハワイ観測所, 3 先端技術センター)

The logo for KOOLS, where the letters are rendered in a blue, 3D, metallic style with a slight shadow effect.

KOOLSとは

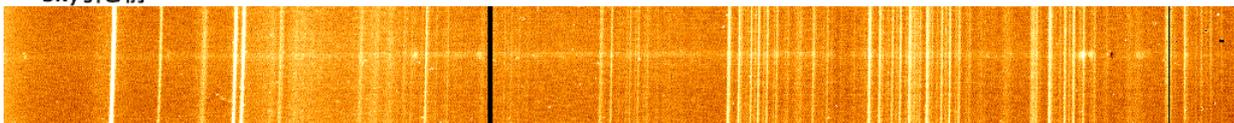
- Kyoto-Okayama Optical Low-dispersion Spectrograph
- 可視低分散分光撮像装置
- 視野5' x 4.4'
- ロングスリット分光
- 4種の分散素子: 4,000 – 8,500Å, $\lambda/\Delta\lambda$ up to 2,000
- 共同利用装置(2008A-)

KOOLS in 2009-2010

- MFront REGボード故障、交換
- ソフトウェア改修
 - 短時間露出で多数のフレーム取得時にデータ保存ができなくなる不具合の修正
 - オートガイドプログラム改良
 - FITSヘッダ SMOKAに対応
 - Nod & Shuffle観測モード改修、PA=90度以外でもN&S可能に
- Exposure Time Calculatorの整備

Power of Nod and Shuffle

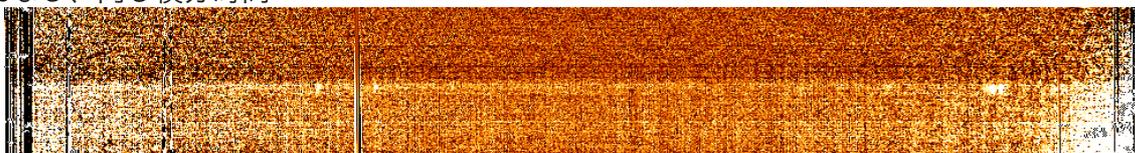
Sky引き前



Sky引き後



N&Sなし、同じ積分時間



共同利用2009B-2010A

- 09B-15 坂本強 (美星スペースガードセンター): 銀河系内側円盤の動力学構造への制限
- 09B-09 小野綾子(神戸大): ベガ型星の伴星候補天体の可視分光観測
- 10A-19 鈴木豊(鹿児島大): Spectroscopic observations for OB star candidates in the outer Galactic disk
- 10A-12 大山陽一(ASIAA): Spectroscopy of Luminous H-alpha Nebula of Bright Cluster Galaxy in Massive Cooling-flow Cluster Zw 3146
- 10A-17 蔵本哲也(京都大): フレア星 AD Leoの高時間分解能低分散分光観測による恒星フレア発生機構についての研究 II
- 10A-01 山田亨(東北大): Double-sided Optical Jet天体の同定
- 10A-18 鳥羽儀樹(ISAS/JAXA): 赤外天文衛星「あかり」が発見した活動銀河中心核の可視光銀河形態

KOOLSの今後の運用

- 尾崎忍夫: OAO → NAOJ 先端技術センター (2010/04)
- 岩田生: OAO → ハワイ観測所 (2010/07)
- 岡山にはKOOLSの維持、運用人員がない状態

KOOLSの今後の運用

- 従来同様、PIタイプ装置として、Shared Risk basisでの共同利用公開
- プロポーザル提出前に 岩田 にコンタクトして頂き、日程を調整
 - サポート可能な日程と判断された場合のみプロポーザルを申請して頂く

KOOLSの今後

- Integral Field Spectroscopy (IFS) unitの開発: 尾崎@ATCを中心に進行中
 - 光赤天連シンポでの尾崎講演参照
- KOOLSを試作品の試験に利用
 - 3.8m用新装置に向けた試作として
- KOOLSを3.8mの初期装置として利用することも検討